

【堀切・小菅ジャンクション間(内回り)改良工事の概要】

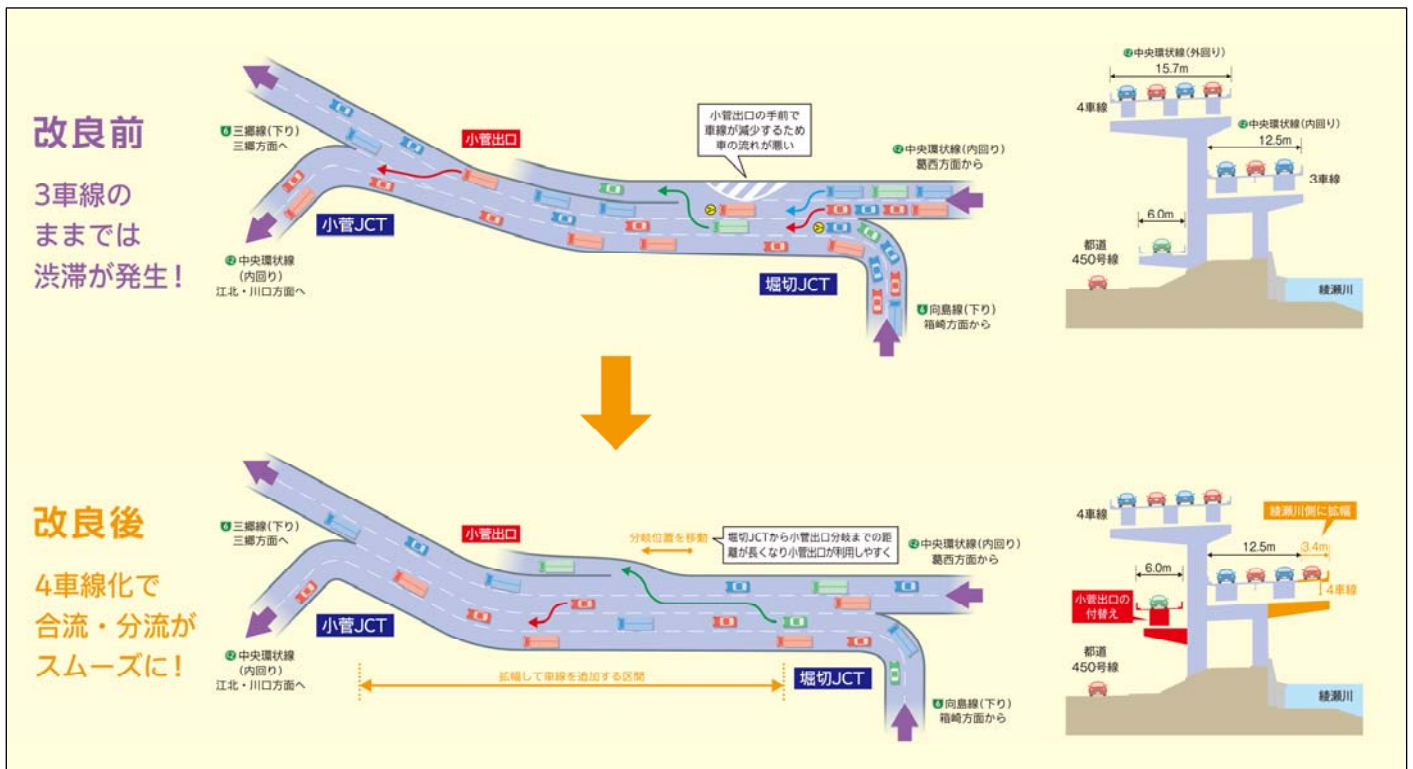
②中央環状線の堀切ジャンクション(JCT)～小菅ジャンクション(JCT)間の内回りは、⑥向島線からの合流、小菅出口、⑥三郷線への分流が約850mの短い区間にあります。さらに、この区間は一日約8万台が通行していますが、3車線であるため渋滞が頻発している区間でもあります。そのため、渋滞を緩和し②中央環状線の機能を強化することを目的として、内回りの延長約560mの区間を改良し、堀切・小菅JCT間を現在の3車線から4車線へと拡幅する工事を進めています。

あわせて、現在の小菅出口を約90m移設し、⑥向島線から来た場合でも小菅出口を利用しやすくします。そのため、小菅出口は平成28年9月末まで長期通行止めとなります。

小菅出口の移設後、引き続き、本線の4車線化工事を実施します。4車線化は平成29年度完成予定です。



位置図



改良工事(小菅出口の移設、本線の4車線化工事)の概要図

## 【う回路のご案内】



- ・小菅出口の通行止め期間中は、堤通出口または四つ木出口を降りて、一般道路をご利用ください。
- ・小菅出口と接続する都道 450 号線の夜間交通規制を実施しながら、出口の移設工事を行います。
- ・ETC 無線通行でご利用になられた入口・出口間の距離や経路に応じて通行料金が決まりますので、料金が変わる場合があります。

以上